

# 2018年4月22日（日曜日）もりの歴史を未来へつなぐプレイスメイキング デザインレビュー3「(仮称)公園センターのデザインについて」開催報告

## ■開催概要

日時	平成30年4月22日（日曜日）13:30～16:00
場所	仙台国際センター展示棟会議室2
主催	仙台市
運営	AOBA JV（ティーハウス・グラック・文化財保存計画協会設計共同体）
JV 監修者	槻橋、福岡、北川
参加者総数	57名
開催目的	基本設計案の発表と市民とのディスカッション
プログラム	・デザインレビュー ・ポスティング ・ディスカッション
配布資料	・平面計画プラン（全体計画、建築） ・アンケート
展示物	・パネル ・模型

## ■プログラム

### <デザインレビュー 13:30-14:30 >

3月のデザインレビューでいただいた意見を踏まえて、更に検討を進めたデザイン案について説明しました。今回は計画の全体のエリア分けを行い、エリア毎に説明いたしました。

### <ポスティングタイム 14:30～14:45 >

説明を聞いて、「いいね!」「気になる!」という点についてそれぞれ付箋に記入いただき、計画図面に貼っていただきました。

### <ディスカッション 14:45-15:45 >

全体計画、建築計画それぞれについて JV 監修者から、貼られた付箋を読み上げてコメントし、その後、自由に発言していただきました。

## ■ディスカッション内容 ※網掛け部分は参加者の発言・付箋に書かれた内容

### <全体計画（ランドスケープ）への意見>

#### 1. 広瀬川エリア

- ・大橋から建物が見えて、その手前に市民の良いスペースが見えるのがよい。
- ・まち歩きや意見交換みたいな集いなどを行う際に、倉庫が必要なのではないか。
- ・段差が多いことが気になる。車椅子や手押し車は入り口が限定されるのではないか。

（福岡）もりの参道は2～3パーセントでスロープで広瀬川に降りて行く形になる。現場でも段差の処理をしっかりとしていこうという話になった。

- ・芝生をはる際は土壌改良が必要。
- ・芝生はペットが入れるのかな？

（福岡）芝生は生き物なので、多くの方がくると踏圧で剥げてしまったりする。東京の公園でもビニールシートやペットはダメ、という決まりがいくつかあった。この辺りも踏まえて、今後どうやって行くか検討が必要かと思う。

- ・桜の小径ぞいには追廻地区の名残なのか、既存樹が残っている。これを残す、切る、など個人によって様々な意見がでている。

（北川）基本計画を踏まえて、基本的には桜で統一することを考えていたが、栗や柿などの追廻の名残を感じる木々があたり、桜の樹種も様々なものを植えたら良いという意見もあり、現状は既存樹は1、桜5～6くらい、他の落葉樹を3～4の割合で計画していくようなことを考えている。

- ・もりのテラス、さくらテラスなどで広瀬川を眺めながらビアガーデン、夜は篝火などを楽しみたい。
- ・芋煮会、バーベキュー、ピザを焼くなど火を使えるようにしたい。イス、机などレンタルできると良い。

（福岡）水栓の位置、倉庫、火の使える場所などについて今後詰めていきたい。

#### 2. 追廻エリア

- ・多様な市民活動のフィールドとなることを考えると、施設デザインは歴史のDNAを引き継ぎながらシンプルな街と森の親和性のあるものにしてほしい。
- ・公共交通の活性化や、東西線沿線の活性化につながるまではいかない気がする。
- ・和のイメージを外構にも取り入れてほしい。
- ・防災、防犯、環境保護にも配慮していただきたい。
- ・大規模な公園ができることは良い。
- ・暑いので日陰が必要。

#### 3. 仙台城エリア

- ・青葉山公園ではなく仙台城址公園にしてはどうか。

（福岡）エリア名も仮でつけている。施設名や名称についても市民の皆さんと一緒に考えられればと思う。

- ・外国人と日本人との交流を、国際センターの行事とタッグを組んで行ってはどうか。
- ・今日歩いたら暑かったので、オモテ林2くらいの規模の自然は必要。
- ・樹木だけでなく青葉山の下草を少し植栽したらどうか？
- ・駐車場で稼ぐ。
- ・今のままで癒されるいい場所だったが、理屈っぽい場になってしまったような。
- ・冬は河岸段丘が綺麗に見える。本丸跡からが一番綺麗に見える。ランドスケープの計画にもそれを生かしたビューポイントをお願いしますと午前中のWSで伝えた。それに対する北川先生の返答も素晴らしかったのでシェアできればと思う。

（北川）西日になると、長沼沿いの緑も逆光で暗くみえてしまう。せっかくこれほど美しい緑があるが、どれも逆光になってしまう。それを逆手にとって、手前の風景を明るいものにする事で、近景、中景の風景が一番きれいにみえるような風景づくりを計画している。ビューポイントに関しては探している最中であるが、川沿いから大橋を眺めるのが一番良い構図だと認識してい

る。つまり、さくらテラスや広瀬川テラスからの景色が一番良いポイントである。

### <建築計画への意見>

- ・観光客のため、市民のため、だれのための施設なのか？が曖昧というお話があった。これに関しては、市民の皆さんと一緒に考えて行くところではないか。維持のためにいくらお金がかかるのか、このプロジェクトは税金が無駄遣いにならず、市民のプライドの抛り所になっていくためにどうするか、を考えるフェーズに差し掛かっている。色々なことが、決まっていなくてよくない、ということではないと思う。基本設計の段階は市民の皆さんと良いも悪いも意見しあって進められたということは事実であり、また今後どう続けていくかも引き続き考えていくものと考えている。

- ・参加型でやっていることはとても自慢できることだと考えている。

（槻橋）純和風建築をという意見を前回いただいたが、アンケート結果をみても、様々な意見がある。完全に全員の意見が一致するということはない。その上で、参加者の方から資料をいただいているので発表していただく。

- ・武家屋敷を建てるにあたってかかる費用を試算した。面積850平米、本体は2,800平米の中で一部分場所をいただいて概ね5億円かかるのではないかと予測する。

- ・参考現存建築としては仙台藩重臣クラスの屋敷、青葉区新坂町荘厳時山門及び会津若松の横山家住宅滝沢本陣座敷は御成御門の参考となる。

- ・積算としては面積しか出ていないので、仙台市内の某所に建築予定の寺院の詳細見積書から坪単価を出した。

- ・近くに国際センターなどがあるので機能はそちらに預けたり、あるいは武家屋敷で作り、担える機能をうつすなどして実現していただきたいと思う。これがあることで特徴のあるセンターになるのではないかと思います、議論していただきたいと思う。

（槻橋）歴史的な本物さではなく、純和風の建物を置くのはどうかという提案だったかと思う。

計画の流れの中で起こせる変化ということであると、2021年めどにオープンの予定だが、それを引き延ばすメリットデメリットについて、予算や時間的に可能なかどうか、はAOBA JVでは判断ができない。市民の方同士の十分なディスカッションとかなりの同意が必要なのではないかと思う。

今回に向けて和風的なものをどうしたら計画できるか、と考えた。青葉山公園全体に目を向けて、エリア分けをした。仙台城エリアを、歴史的なものを作って行くエリアとして考えた。予定された期間・時間・機能を満たすことが現在、我々には求められている。御成門の位置に純和風の門が来るということはイメージとしてありそうだと思います。宮城県知事公館も訪れた。あれくらいのボリュームなら、計画図面上にもはまる。それを実測して設置する、ということもありなのかなと感じた。こちらについては、市民の皆さん次第のことではあるのでこちらからは何とも言えないのが現状である。

### <その他の意見>

- ・素材、全体の景観などについて、見られなかった。

（槻橋）外観に関してはあつまり広場側からの佇まいをお見せしている。屋根の素材、張り方などについて、「これにします」とお約束するのが極めて難しい。予定しているのは、瓦屋根に通じるようなもので考えている。和風な作りで考えている。

- ・武家屋敷を作るのは不可能に近いようなので無理に白壁の塀を設置する必要はないのではないか。

（槻橋）ご意見として検討させていただく。ただ、全体的な見え方の中での意見もあるので調整していきたい。



デザインレビュー中



模型



ポスティングタイム



ディスカッションの様子

・情報ラウンジ 80 坪、ライブラリーが 60 坪など、大きいのに対してトイレが少ない、観光客向けなのか、市民向けなのかわかりづらい。大きな規模を使って公園管理センターが何の機能を果たすのか見えにくくなっている。インフォメーションなどもあるが、周辺施設の機能とかぶるので、ここは純粋に公園として楽しめる程度で良いと考えている。多目的広場などは、市民が議論していったこういう風に使用したいと考えて行けば良い。

・また、武家屋敷に賛成しているが、槻橋さんの説明では情報ラウンジは 7～8m の天井高になっている。和風もどきになってしまうのならば、伝統工法できっちりと建ててほしい。伊達文化と発表があったが、どこに伊達文化があるんですかと逆に問い直したい。建てるなら武家屋敷のようなものを建ててほしいと考えている。

(槻橋) 大きさは天井高さは 6.5 メートル、軒は 3.5 メートルくらい。少し大きめの大名屋敷のサイズになっている。片倉屋敷のスケールと計画のエントランス箇所のスケールは一緒にしている。情報ラウンジの広さが必要ないのでは、ということに関しては、今後運営計画の中で、半分に仕切れるようにする、などを考えていくのではないかなと思う。レストランも人が来ないからいらぬのではないかな、といった意見もあるが、今の時点でそれは言い切れない話ではないか。年間 130 万人の来場者があるという計画として基本計画が作られている。その部分も含めて、ディスカッションの場が増えるのは良いと思っている。そのディスカッションを通して、やっぱりいらぬのではないかな、ということでこの計画が振り出しに戻るということはこのプロジェクトの取り組みとして意味のあることだと考えている。とはいえ、いろんな意見がありここを早く使いたいという方もいらっしゃるの、市民の方の意見、という時の「市民」は広くとらえていかなければと考えている。

・大手門の復元について真剣に取り組んでいる身としては、将来的に大手門が復元されることを考えた景色にしてほしいとお伝えしている。次の世代に、「片倉家の屋敷があった」「津田玄蕃の屋敷があった」などということをしかりと伝えるべきだと考えている。史実に基づいた様々な資料をきっちりと展示する場所であるべきと思う。それが難しいのであれば、入り口のところにすぐわかるように大きくガラスステルスなどで表示してほしい。生半可に武家屋敷を作って、次の世代に伝わらないということは避けたい。私は、市民に対して、片倉屋敷であったということを伝えるべきであると思う。外観について本丸の城壁に石垣がある。観光客が訪れた時に、フラットルーフの屋根があったらどう思うか？瓦屋根にしてほしいとまでは言わなくとも、せめて家並みがあってそこに片倉小十郎の屋敷があったという史実と伝えることは何かという目的を考えてほしい。



■アンケート内容

- 01. お名前 ( )
- 02. 性別 ( 男・女 )
- 03. 年齢 ( 10 代・20 代・30 代・40 代・50 代・60 代・70 代以上 )
- 04. お住まい ( 仙台市：青葉区・若林区・泉区・宮城野区・太白区・その他： )
- 05. デザイン案で、気に入った場所・気になる場所について、丸をして理由もお書き下さい。(複数選択可。その場合、理由欄のカッコ内に何について述べているか番号を記載して下さい。)

(A-1) 気に入った所・興味がある所 (全体計画)

- 1. 集まり広場・2. もりの参道・3. 屋敷林 (オモテ林 1)・4. もりの庭園 (オモテ林 2)・5. もりの回廊・6. もりの市民広場・7. もりのテラス・8. 中央広場・9. 広瀬川テラス・10. さくらテラス・11. 桜の小径・12. その他

理由：( )

(A-2) 気になる所・こうしたらいいと思う所 (全体計画)

※選択肢同上

(B-1) 気に入った所・興味がある所 (建築)

- 13. 建築外観・14. 建築内観・15. 建築の素材・16. エントランスホール・17. ショップ・18. 情報ラウンジ・19. 企画ギャラリー・20. ライブラリー・21. 広瀬川カウンター・22. 活動スペース・23. ホワイエ・24. 回廊・25. カフェ/カフェテラス・26. 交流体験スペース・27. テラス・28. ラウンジ・29. 和室・30. 給湯室・31. その他

理由：( )

(B-2) 気になる所・こうしたらいいと思う所 (建築)

※選択肢同上

(C) 展示計画の方針、内部空間について、ご意見があればお書き下さい。

(D) その他、気になることなどあればお書き下さい。

06. (仮称) 公園センター、青葉山公園の使い方について、期待していることについて、5つ以内で選択し、カッコ内に優先順位を記入してください。

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| A 学びや新しい発見ができること    | L カフェでくつろげること            |
| B イベントに参加できること      | M 冬場に暖をとれること             |
| C 仙台を楽しむヒントを得られること  | N 授乳・オムツ替えができること         |
| D 市民同士が会えること        | O 駐車場スペースを利用すること         |
| E 防災機能              | P こどもが遊べるスペースが沢山あること     |
| F 健康になれること          | Q 市民のステージとして様々な活動が生まれること |
| G ゆったりくつろげること       | R 和室などで伝統芸能の体験ができること     |
| H 一人で集中して考えられること    | S 観光客に「仙台はすごい」と感動されること   |
| I 地域特有の植生について見て知ること | T お花見など季節の楽しみ方ができること     |
| J 川沿いの景色や広瀬川を楽しめること | U 火が使えること                |
| K 発表の場として使用できること    | W その他 (内容： )             |

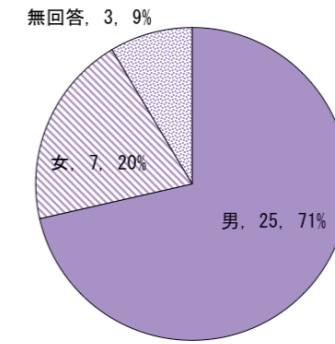
07. 過去に本プレイスメイキングに参加して頂いた方、今回はじめて参加した方、両方の方にお伺いいたします。このプレイスメイキングを通して、感じたこと、気づいたこと、要望などがあればお書きください。

08. 本日のご感想・ご意見等があればお書きください。

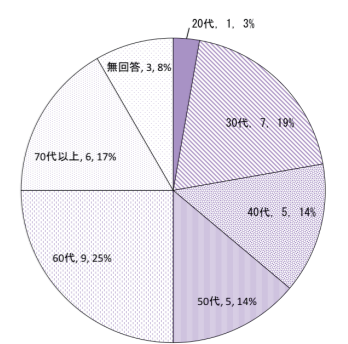
■アンケート結果

参加者 57 名のうち、36 名から回答をいただきました。

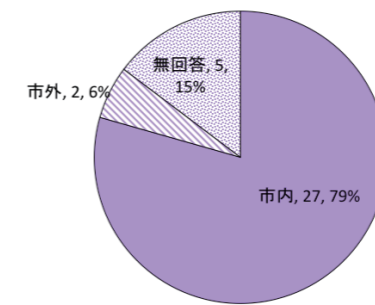
02. 性別



03. 年齢

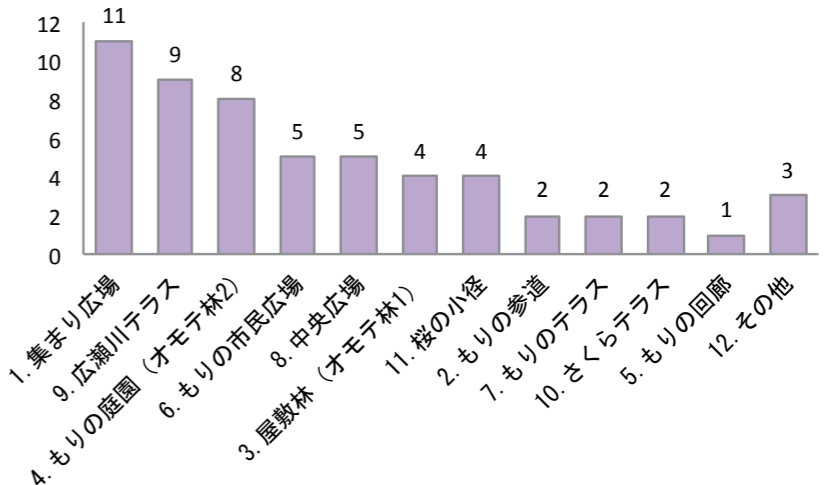


04. お住まい



05. デザイン案で、気に入った場所・気になる場所について、丸をして理由もお書き下さい。(複数選択可。その場合、理由欄のカッコ内に何について述べているか番号を記載して下さい。)

(A-1) 気に入った所・興味がある所 (全体計画)



1. 集まり広場

・長沼、土塁は重要です。未来がある。これからもっと良くなるエリア。

2. もりの参道

・大町西公園駅から歩いて大橋を渡る手前で大手門後が望める。大橋を渡りもりの参道から大手門方面を見上げると隅櫓が正面に見える。そういう意味ではもりの参道は貴重！

4. もりの庭園 (オモテ林 2)

・水の使い方をさらに賢く考えて欲しい。  
 ・青葉山を借景した庭園は楽しみ。  
 ・落ち着きを感じられる。  
 ・種々の木が植えられことりや小動物 (リスなど) が来るかも。

・本日の説明、ディスカッションでも話があった、青葉山の植生が反映された樹林となると豊かだと思いました。

・お金をかけて日本庭園を。

## 6. もりの市民広場

・大勢で活動できる広場は楽しみ。

・広場を囲む段差

・広場のユーティリティ向上に配慮を。

・都市の中にオープンスペースがあることは非常に価値があることだと思います。

・日本的な”庭”と西洋的な広場のハイブリッド。すごい公園になりそう。

## 7. もりのテラス

・もりの市民広場と中央広場のつなぎの役割

## 8. 中央広場

・広場のユーティリティ向上に配慮を。

・街中からの距離が近いところでこれだけ広い広場ができることはさまざまな用途が考えられるため、良いと思います。

・あらゆる方角からの動線が良いと思う。

## 9. 広瀬川テラス

・広瀬川親水空間

・もう少し広くできませんでしょうか？

・テラスに腰掛け、日陰が絶対必要。それでこそゆっくり眺めていられる。

・広瀬川の流れやせせらぎの音、さわやかな風が楽しめる。

・本当は川に張り出しているテラスになるといいなあと、。

## 10. さくらテラス

・広瀬川をながめて、ゆったりくつろげるのは非常に良いと思う。

・川との関係を持てることは非常に重要。都市の中の皮との関係の新しいあり方を示してほしい。

## 11. 桜の小径

・花期が長期に渡って楽しめる桜の種類、里桜などの植樹を希望したい。

・桜の名所めぐりをしたのだが、春・桜は日本人には、やはりアピールすると思う。ただ、他と同じソメイヨシノばかりをそろえるのではなく、ほかの場所が咲いていない時期に咲く種類を植えた方がアピールポイントになると思う。

・桜を植えることは集客上、武器になる。様々な木を植え、器用貧乏になるより、特化してしまえばどうか？西公園→ソメイヨシノ 青葉山→しだれにして花見の時期、客をずらすなどどうか？

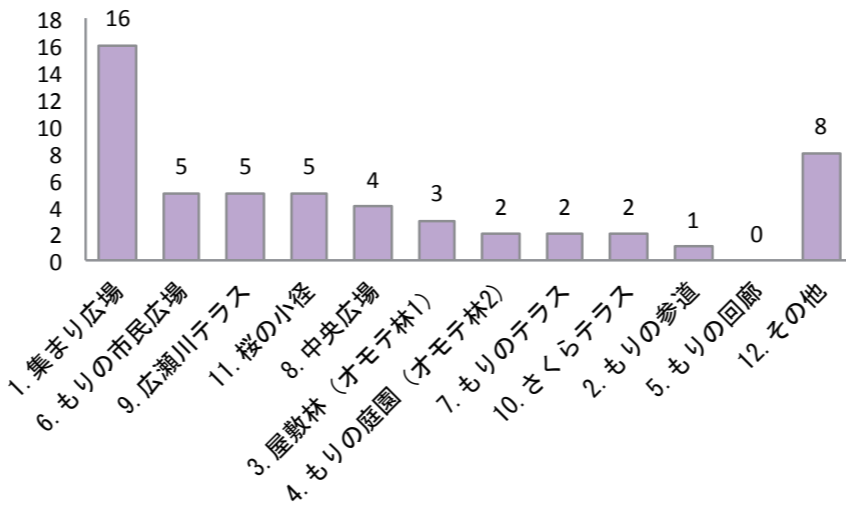
## 12. その他

・露地

・公園があるということ。

・水盤が気に入ってます。どう使って行くかなのだと思います。明るい広場、暗い木陰で休めるところの明暗が欲しいです。

## (A-2) 気になる所・こうしたらいいと思う所（全体計画）



### 1. 集まり広場

・駐輪場はないのですか？サイクリングの休憩場として利用することも可能だと思うのですが。

### 2. もりの参道

・段差が気になる。イラストにあった白壁のようなのはいらない。

### 3. 屋敷林 (オモテ林 1)

・オモテ林というネーミング。御裏林に申し訳ない。

・オモテ林2の小型版でなく特色をもたせたい。(竹林など)

・日本的な”庭”と西洋的な広場と、あとセンターの境界が気になる、。

### 4. もりの庭園 (オモテ林 2)

・庭園らしさが必要。

### 6. もりの市民広場

・広いところがあれば良い、ということではない。国際センターも博物館も「広場」は何にも使っていない。「何かをやる」でなく流れてきて、ゆっくりしていく場所が欲しい。どこにもないから。

・四角のテクスチャで空間にやわらかみがない。

・日陰を増やす。排水管理をしっかりと行い使用できる期間を長くする（雨の次の日等）。

### 7. もりのテラス

・実際の多様な活動で使える機能を想定してほしい。

### 8. 中央広場

・冬の開放も考え、築山などがあってもよいのでは。

・日陰を増やす。排水管理をしっかりと行い使用できる期間を長くする（雨の次の日等）。

・実際の多様な活動で使える機能を想定してほしい。

・BBQ や芋煮などの集まりができると良い。子供用の大型遊具などがあると人が集まるのでは。

・夏季の暑い時期にもすこしやすい活用しやすいように、日陰、木陰や水道、水辺などが配置されると良いのでは。

### 9. 広瀬川テラス

・実際の多様な活動で使える機能を想定してほしい。

・河岸石垣（県管理）の将来像→組み直しが必然→並木位置に留意が必要。

・9～11の流れが気に入っている。川沿いは土の感触を残していただきたい（今回の計画案外）獣道のように細い小道でいいと思います。コンクリートのような人工感を除いてください。

### 10. さくらテラス

・フラットの方がパーティーとかで使いやすくないか。

### 11. 桜の小径

・桜の樹種は色々なものを取り入れて、長い期間楽しめるようにしたい。

・国際センター地区から連続していることを考えて欲しい。

・山桜や仙台桜も良いと思う。

・なぜ桜なのか？理由やコンセプトが必要だと思います。※現状なんとなく、となっていることが問題だと思います。

## 12. その他

・本日までプランについて伺ってきましたが、「情報ラウンジ」とか公園センターとか、そもそも必要なものなのか。なんのために作るのか疑問がわきました。街並みの観光インフォメーションが駅や藤崎にあるのに、わざわざ交通の便の悪い（特に冬など）追廻まで情報を得に来るのか疑問です。ネット検索や博物館ですむ事にわざわざ税金を使う意味があるのだろうか？最寄りの駅、バス停降りてすぐの場所ではないので、集まる人はかぎられるかもしれない。市民プール、天文台、図書館のように若い人（徒歩なので）がまめに通える仕組みがあると良い。冬場も屋外（屋内でも）スケート場があれば、人の流れが変わるかもしれない。観光客ならる一ぶるで移動するので問題ないと思う。

・ベンチがどうなっているか。また雨の時の来園者への対策。

・池は水があると景観上綺麗だが、管理上難しい面もあるので熟考を！

・長沼との繋がり気になる。フェンスは長沼整備だけでいいです。フェンスの色や高さはセンスを感じるものに。

・公園センター。

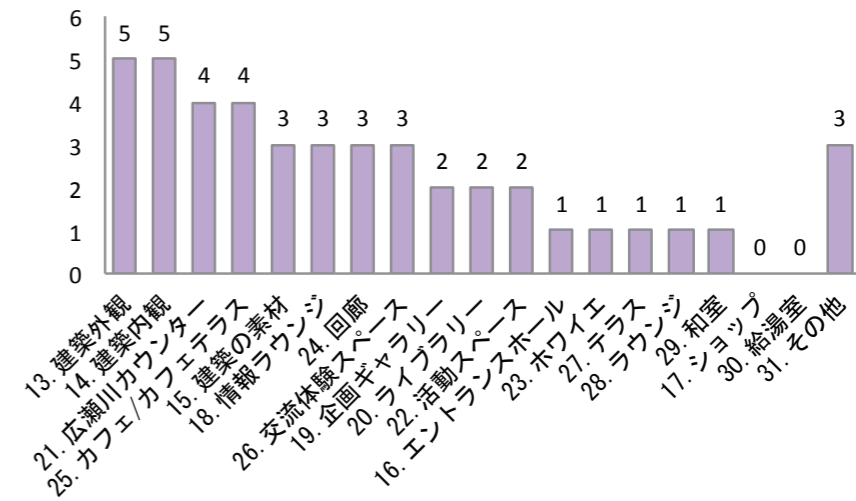
・回遊性を生むのは良いが、行き先は？まずは青葉山の観光資源強化→集客強化→からの公園整備の流れが良いのでは？年間使用者が少ないものにお金をかけるのはちょっと賛成できかねる。

・国際センター駅から（東西線の赤字を考え）どのようにしてこの場所へ誘導するか？駅から川沿いに小道を作り大橋の下をくぐりこの場所に来るようにすることを考えても良い。

・維持管理運営に関する外部設備がないようだが、必ず必要となる。

・センターの運営方法。

## (B-1) 気に入った所・興味がある所（建築）



### 13. 建築外観

・道の駅の建物にならないようにお願いします。

・立面図、全体パース、模型、塀のデザイン、屋根のデザインと素材はしっかり考えてほしい。なぜなら景観に一番影響します。

・武家屋敷風を取り入れる案。

### 14. 建築内観

・美しい欄間

・高い天井高と視線の抜けで、とても開放的な施設になると思います。

### 15. 建築の素材

・環境に優しい木造建築

### 18. 情報ラウンジ

・機能を固定しないことが良い。国際センターのように作りこみすぎると後々、使い勝手に影響してしまう。

・エントランスホール、情報ラウンジ、カフェ、ラウンジを一体空間としたことが非常に良いと思う。

### 19. 企画ギャラリー

・ギャラリーなどの整備は良いと思う。外観も好感がもてます。しかし、実際に何をやるのか？青葉山の歴史等は仙台城跡でもやっているが、正直あまり集客できているようには思えない。

### 20. ライブラリー

・ライブラリーは概念を超えた情報提供できると良い。

・18 情報ラウンジ、19 企画ギャラリー、20 ライブラリーのつながりが良い。

### 21. 広瀬川カウンター

・大きな空間の中に家具が非常に重要。

・どう使われるのか？カウンター上部に水槽を組み込み、広瀬川の生態系生物展示をしてはいかが？（科学館との連携）

・情報ラウンジと展示物との関係性。

・事務室の狭さが気になったので、スタッフが外に出てきてやりとりができるスペースや仕掛けが良いと思いました。

### 22. 活動スペース

・色々な活動ができそうだから。

・もっとあると良い。

### 24. 回廊

・その先への展開への期待感がふくらみます。

・建物を回りながら外を感じられるのは良い。

### 25. カフェ / カフェテラス

・休憩できるスペースは助かります。

・どういう仕切り方かイメージできないがいい。

### 26. 交流体験スペース

・色々な活動ができそうだから。

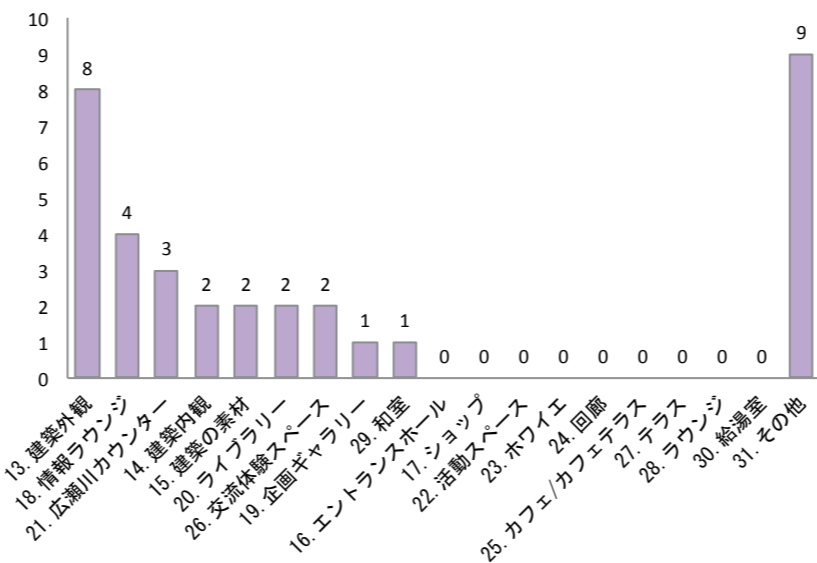
### 31. その他

・使い方、使われ方と建物のサイズ感があっていいのかかわからないのですが、ニーズがあるのでしょうか？建物が大きすぎる印象。使う人が少ないとき、宿泊にも使えるようにするなどできると良い。（合宿所、デイサービスのセンターなど。）転用のアイディアもあった方が良いのかなと思いました。（今後、少子化していく時、市内施設利用率自体が全体に下がりそう。）

・運営について。国際センター、博物館、当館との3箇所をまわっていきるしかけ（機能として）展示、企画についてアイデアをだすべきでは。外部運営に丸投げ（失礼）の際、条件をつけては。

・初めて参加したので申し訳ありませんが経過をよく知らないため意見が出せません。

### (B-2) 気になる所・こうしたらいいと思う所（建築）



### 13. 建築外観

・大手門、隅櫓など城址との取り合い、景観をどう考えたら良いかは重要。

・武家屋敷の「面影」がとても欲しい。

・屋根の形

・来た人が木造建築の魅力を感じて未来につながる木造建築になるといい。

・武家屋敷の再現に関してまったく意味を感じません。歴史を伝える意味をよく考え、間違った知識や自己満足な結果を後世に伝えることがないように。

・全体的に目的、使用者のイメージがわからない。「公園管理センター」というものとだいぶちがった印象を受けました。

・本丸、天守台からの視点にフラットルーフはいらない！せめて屋並みが連なり、屋敷景観が演出されれば。

### 18. 情報ラウンジ

・山鉾は広告料がとれるからあった方が良くかと思っておりましたが、存在感あって場所をとりすぎていない気がしています。

・そもそも前提条件が固まっていないことが問題だと思います。その上で、できてから運用を考えるのは無理があると思います。

・展示のイメージが見えない。（ターゲットは誰なのか？）

・トイレが多すぎないか。電気室が大きすぎないか。

### 19. 企画ギャラリー

・観光客を受け入れるのには狭すぎるのでは？

### 20. ライブラリー

・歴史というコンセプトがあるなら、わかりやすく示した方が良くと思います。

### 21. 広瀬川カウンター

・少しでも愛着の出るよう、県産材での作成も良いのでは。

・もっと情報が得られるようにすべきでは。

### 26. 交流体験スペース

・ラウンジにしておいて何かやりたい時はそう使えば良い。

・多様な活動を想定して使い勝手がいいアレンジがききやすいものが良い。

### 29. 和室

・ここでお茶会するのはおかしい。国際センターにあった方が良く。

### 31. その他

・広瀬川との親水性が少ない建築になってしまったのが残念。盛り土の目線とか林による目隠し性というか、。

・多くの人を使う施設なのでトイレは1ブースだけでも和室が必要なのでは。

・外国人対策。

・前回市民グループから提案のあった片倉屋敷風の建物はできないのですか。

・追廻の引揚者住宅のモニュメントはできないのですか。

・仙台のイメージはなんなのか「センターの内部」なのか。

・展示企画の設営、イベント使用時の什器等の移動や片付けできる場所など、運営、運用がしやすいつくりが認められて来ると良いと思います。

・外国人向けの展示と国際交流スペース。(ICJ)の積極利用)

・公園センターの運営方法。

### (C) 展示計画の方針、内部空間について、ご意見があればお書き下さい。

・今更変わらないと思うので特にない。ただ、豪華な桃山文化の味付けよりも、家臣の土地なので質素で江戸的なイメージであって欲しい。

・「公園管理センター」としての機能（公園がベースでその運営を補うもの）でいいような気がします。

・現代建築で現代の桃山建築を作って欲しい。

・それぞれの空間と機能、何に使う想定で何平方メートルか説明が必要。

・展示は博物館の「伊達」のものを活かしてあげられると良い。

・片倉屋敷も含め、この場所の歴史を伝えるものは必ず必要。

・ちょっとしたミーティングや打ち合わせができると良い。椅子・テーブル等。

・片倉の歴史、追廻の歴史、青葉山公園の案内を大切に！

・具体的なイメージが全くわかりませんでした。

・外国人、団体客の対応について配慮があると良いのでは？

・江戸時代文化、経済、東日本大震災。(これから考える)

・天井高さはキープしてほしい。

・情報展示→滞在型展示という考え方は面白い！高い天井高とあいまってフレキシブルに使いそう。

・展示は過剰な設置にしない方が良くと思う。

### (D) その他、気になることなどあればお書き下さい。

・この「デザインレビュー」には参加できないが、和風伝統建築を希望して欲しいと言っている人が多々いるので、今日のデザインレビューを伝えるのがちょっと苦痛です。

・もうここまでできたのだから、ではなく、今やっと出てきた「伊達文化を活かしたい」をもっと重くみるべき。

・歴史をより感じる公園。

・発信機能も必要では？観光面での対応にはもっと機能が必要になると思う。

・山鉾よりは七夕の方が伝統がある。その年の優勝作品を飾っては？山鉾は疑問です。国際センターにも飾れます。

・そもそも工事費5億円で本当にできるのですかね。(※武家屋敷の工事費)

・オープンの際、追廻地区の立ち退いた旧住民を招待してはどうか？

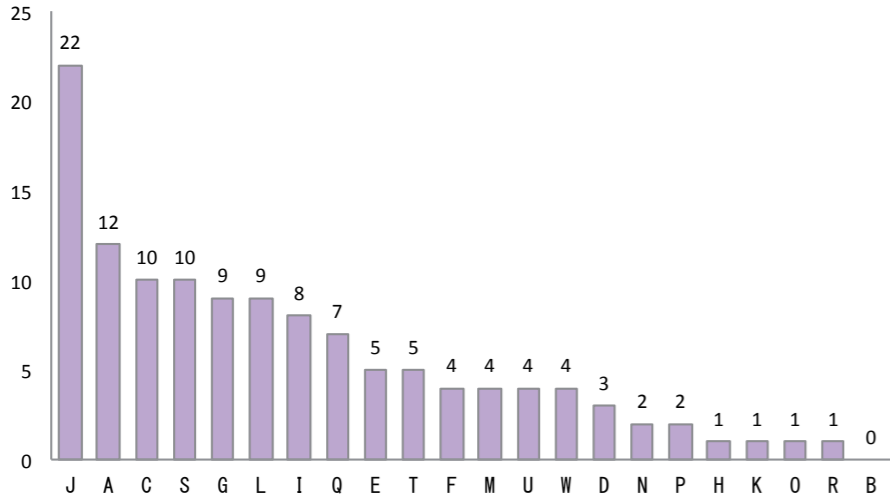
・植栽が野鳥がきたり繁殖できる場になってほしい。一年を通して訪問者が確保できるか不安。

・観光客を呼び込むとトイレの数が少ないとの意見は重要と思いました。

・気になることだらけで、先行き心配です。

・歴史の継承方法については議論が必要。リアルなことが良いというわけではないと思う。

06. (仮称) 公園センター、青葉山公園の使い方について、期待していることについて、5つ以内で選択し、カッコ内に優先順位を記入してください。



## TOP★ J 川沿いの景色や広瀬川を楽しめること

### A 学びや新しい発見ができること

### C 仙台を楽しむヒントを得られること

S 観光客に「仙台はすごい」と感動されること

G ゆったりくつろげること

L カフェでくつろげること

I 地域特有の植生について見て知ること

Q 市民のステージとして様々な活動が生まれること

E 防災機能

T お花見など季節の楽しみ方ができること

F 健康になれること

M 冬場に暖をとれること

U 火が使えること

W その他(内容: )

D 市民同士が出会えること

N 授乳・オムツ替えができること

P こどもが遊べるスペースが沢山あること

H 一人で集中して考えられること

K 発表の場として使用できること

O 駐車場スペースを利用すること

R 和室などで伝統芸能の体験ができること

B イベントに参加できること

## Wの内容

・もっと歴史について取り上げて計画してほしい。

・現在行われているような馬乗りなど馬や動物を入れることが可能であって欲しい。(国際センター、東西線駅間の緑地空間にいれたいと以前申請したときに、公園に馬をいれるためだといわれたことがあります。)

・国際交流、インフラメンテ。(ESG 設計・工事・改修)

・広瀬川と身近に触れる仙台城へのベースキャンプ。

## その他補足コメント

・S→バツ。残念です！公園課の最終決定はいかなるものなののでしょうか？

・S 景色で楽しめる。

・S 霊屋橋近くの川原を案内してよるこばれたので、崖下から青葉山を望むだけでも「すごい」と言われる。青葉山城跡で伊達の歴史を学んだら下の川でくつろいで欲しい。

07. 過去に本プレイスメイキングに参加して頂いた方、今回はじめて参加した方、両方の方にお伺いいたします。このプレイスメイキングを通して、感じたこと、気づいたこと、要望などがあればお書きください。

・この場所は心ひかれる場所として"よく訪れる"人は多かったと思う。何もなくても、そのまま、石垣だけでも、川岸に来ることが楽しみな広瀬川や仙台の歴史を愛する市民の憩いの場だったと思う。工事期間が開けた三年後にセンターが完成すれば、大勢の人で賑わい、かつてこの地を愛していた市民にとっては訪れにくい場所になってしまうかもしれないと感じた。とはいえ、元々、一般の人々が訪れることが少なかった地域なので、3年後も変わらず一部の人しか訪れないかもしれない。「理由がなければ来ない=理由があれば来る人」人が来ると「理由がなくとも来る、好きだから来る人(本当のファン)」が来なくなる。カフェ等の経営がその客数で成り立つか心配だが、"公園の栗"を使った限定数モンブランや"梅ジュース"等があるのも良いかも。

・市民の意見を聞いてもらえるのは良いが、計画にもっと取り入れて欲しい。

・武家屋敷は切り離すべきである。

・かなり努力してこの回を数回開いてもらえてとてもよかった。行政も、業者も、市民も意識が深まったと思う。惜しむらくはそもそも初めから「行政」が全部やると思っ込んでいるけど、「市民」が力を貸せるようなシステムを意識しておくべきですね。「建物作れば良い」でないことはよくわかっているのに、国際センター、博物館という「実物」があるのに、なかなかその意識から抜けられないですね。さあもう一息！

・現地を確認できてとても良かった。

・年間予定入場者130万人を超える公園を作っていただきたい。

・とてもよい取り組みだと思います。

・一定の方向があることはよく理解できた。しかし、機能を具体化した段階で偏りが生じている。

・今回の試みは素晴らしい。これまでの仙台市では考えられない。市民が試される。なんとしても前例として成功させないと。(西公園が活性化しつつある。このセンターも同様市民パワーに期待したい。)問題は今回計画の前段階である基本構想の委員会この段階でやらないと既にルールはひかれてしまった。

・他の方の意見を聞くことが学びとなり自分のこととして考えることを痛感しました。せっかくなのでディスカッションをもっと機能させることが課題だと思います。形だけ意見をさくというのは困るので限界を感じジレンマです。今後の計画として冬にも来れるところになると良いです。施設の計画もあるのでWSや市民の声を取り入れる方向について、市民・市・共に成熟が必要なのでしょうか？オール仙台市としての取り組みもして文化財の規制がはずれて計画の自由度が上がると良いと思います。ディスカッションを上手く機能させることが課題です。意図は素晴らしいと思いました。

・市民の意見をできるだけ取り入れようとしている姿勢は好感が持てる。

・身近なものとして地学的・歴史的・文化的、環境的など、多方面への関心が生まれました。

・普段使いできる場所、普段使いをしながらも、企画展示等で新しいことが知らなかったことが、知られる場所が生まれると良いと思いました。

・プレイスメイキングの位置付け、基本設計とは何か？前提条件がわかりづらい気がします。(いいたいことを言わせているだけ、という感じになっている気がします。)

・質疑にて主催者側から「私たちもターゲットは不明」とお話があったことが、とても不安に感じました。利用者目線の建物になると良いなと考えています。

・初めて参加したが楽しく参加できたと共に、これからに向けて学びになった。

・だんだんと参加者のコミュニケーションが向上してきた。

・このような会が開かれたこと、新しく非常に、意義のあることだと思う。

・初参加。プレゼンテーションはとても良かったが、議論いなるとそもそも論が多くて、武家屋敷の議論に終始していた。

・片倉屋敷の復元はできなかったという今、大手門ができた時の景観に気遣い頂けそうなことは嬉しいです。せめて、片倉屋敷の詳細な情報、絵図を記したモニュメントが欲しい！観光案内看板のレベルではなく、片倉屋敷の位置などがわかる。多くの人に興味を引き付けるような表現できないだろうか！

・多様な意見があり、まとめる方のご苦労を感じます。多様な意見があることを知ることができたのが興味深いです。

## 08. 本日のご感想・ご意見等があればお書きください。

・デザインレビューが5月27日まで開催延長していただきありがとうございますございました。これまで大変お世話様でした。でも市民の声の繁栄は難しいと実感しました。一番は市民への周知度が低い、市民の関心の低さが残念でした。

・最後の参加者の意見で覚醒させられた。

・貴重なお話をありがとうございました。まずは青葉山の集客に注視し、観光資源としての強化が優先事項だと思われます。

・勉強になりました。

・色々な意見が出てよかったです。

・市民の展示場等必要無し。老人の溜まり場や、老人のための施設にならないようにしてほしい。

・武家屋敷は絶対無理。市民団体の活動でなんとか頑張ってください。

・いつも丁寧なご説明大変感謝いたしております。ますますのご活躍を期待いたします。武家文化の伝統を訴えるご意見もあり、未来へ連なる文化の展望も大切にして、更なる新しい仙台の歴史を築いていってほしいと切望します。

・ありがとうございました。

・話が進まないで、できれば今の案をどうすればもっとよくなるかという議論に時間を使ってほしい。

・市民が個人の意見を言うだけでいいのだろうか。

・使いたい人の意見を尊重。もっと拾っては？

・国際センターは広すぎてなかなか使えない。

・「オモテ林」はただのランドスケープのネーミングではないはず。プロポの段階での理念、ビジョンをプレイスメイキングを通じてどうブラッシュアップするのか次回を期待しています。